

報告者* 自民党富山県議会議員会政調会
建設農水部会

管理番号 <div style="font-size: 2em; text-align: center;">664</div>		依頼事項 01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間 令和5年10月16日 から		活動の概要 建設農水部会 県外視察			
令和5年10月18日 まで		(内容) 別紙		(参加者) 大門良輔 光澤智樹 安達孝彦 永森直人(10/17 午前まで参加) 山崎宗良(10/17 午前まで参加) 鹿熊正一(10/17 午後から合流)	
鹿児島県 ・東町漁業協同組合 ・長島町役場 ・ジェットロ鹿児島 ・かごしま有機生産組合 ・鹿児島県水産技術開発センター ・九州電力山川発電所 ・鹿児島大学農学部 ・きららの菜校					
		金額		金額	
航空機	①	✓ 396,240	宿泊料 朝食なし ホテル駐車場代含む	④	✓ 107,300
鉄道・バス	鹿児島中央駅-鹿児島空港 ⑩	1,400	食事代 10/16夕 10/17昼夕 10/18昼	⑤	✓ 31,500
タクシー			研修費 (4名分)	⑨	✓ 6,550
自家用車	@37 × km =		船車券(レンタカー)・手配料	②③	✓ 49,500
リース車	@18 × km =		レンタカー ガソリン代	⑧	✓ 7,616
駐車場	⑥	✓ 300	お土産代	⑪	✓ 7,062
有料道	⑦	✓ 780	計		608,248
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和5年10月20日

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 建設農水部会 御中

観光庁長官登録旅行業 第9108号
（株）ニュージャパントラベル
本社
登録番号：T523000160239
〒930-0857 富山県富山市新町8番1号
ボルプアートとやま

TEL: 076-444-3413

TEL:076-441-2000 FAX:076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

			金額
<input type="checkbox"/> 出発日	2023年10月16日 (月)	(A00001)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	自民党富山県議会議員会建設農水部会		
<input type="checkbox"/> 明細			
航空券代			
富山-羽田-鹿児島 永森・山崎 様	(¥80,240 X 2)		¥160,480 ①
富山-羽田-鹿児島 鹿熊 様	(¥80,240 X 1)		¥80,240
富山-羽田-鹿児島 大門・光澤・安達 様	(¥51,840 X 3)		¥155,520
船車券			
オリックスレンタカーWAクラス1台	(¥42,900 X 1)		¥42,900 ②
国内取扱手数料			
レンタカー手配料	(¥6,600 X 1)		¥6,600 ③
	【税込金額合計】	【内消費税額合計】	
	¥445,740		
	¥445,740	¥40,521	10%計

お支払いは弊社下記銀行口座へ
10月27日 までにお振込願います。

ご請求額

ご入金額

今回ご請求額

振込先：北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名：（株）ニュージャパントラベル

担当者

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

【宿泊料】

	10/16	10/17	駐車場代	合計	政務活動費	個人負担
大門	25,000 /			25,000	24,200	800
光澤	25,000 /			27,000	24,200	800
			2,000 /		2,000	
鹿熊		8,500 /		8,500	8,500	
永森	15,000 /			15,000	12,100	2,900
山崎	15,000 /			15,000	12,100	2,900
安達	25,000 /			25,000	24,200	800
	113,500		2,000	115,500	107,300	8,200

宿泊費の上限：12,100円

↑

④

【食事代】

	10/16	10/17			10/18
	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食
大門	2,000	1,000	1,500	2,000	1,000
光澤	2,000	1,000	1,500	2,000	1,000
鹿熊				2,000	1,000
永森	2,000	1,000			
山崎	2,000	1,000			
安達	2,000	1,000	1,500	2,000	1,000
	10,000	5,000	4,500	8,000	4,000
合計	31,500				

⑤

鹿熊議員 10/17 午後の視察より参加

永森・山崎議員 10/17午前の視察まで参加

10/18 昼食代：きららの楽校「研修費」に含まれる。

宿泊料 (2泊3名・1泊3名) 朝食付
駐車場代含む(¥2,000)

領収書

No. 000013278 精-01 23/10/16 19:25
[フェックシ]
部屋番号 713
ご利用期間 2023/10/16~2023/10/18
ご利用日 2023/10/16

お名前
コウザワトモキ 様

ご請求額 27,000円

上記金額をQRコード決済にて領収致しました

ご利用明細

★
室料(2泊分) 25,000円 税込
立体駐車場(1日分) 2,000円 税込
総合計 27,000円
(10%税込 対象合計 27,000円)
(内消費税 2,454円)

※は軽減税率(8%)対象商品

鹿児島アーケシティ株式会社
T1-3400-0101-8956
〒892-0844
鹿児島県鹿児島市山之口町2-1
TEL:099-813-7773
FAX:099-813-7772

ホテルグランセレッソ鹿児島

収入印紙をご希望の際は
フロントまでお越し下さいませ。

QRコード決済ご利用明細

ご利用日: 2023/10/16
ご利用時間: 19:25:16
注文番号: 20231016000097080720
会社名: 楽天ペイ

ご利用金額: 27,000円

ホテルグランセレッソ鹿児島

〒892-0844 鹿児島県鹿児島市山之口町2-1

TEL:099-813-7773
FAX:099-813-7772

領収書

No. 000013273 精-02 23/10/16 19:17
[フェックシ]
部屋番号 714
ご利用期間 2023/10/16~2023/10/18
ご利用日 2023/10/16

お名前
アダチタカヒコ 様

ご請求額 25,000円

上記金額をクレジットにて領収致しました

ご利用明細

室料(2泊分) 25,000円
総合計 25,000円
(10%税込 対象合計 25,000円)
(内消費税 2,272円)

※は軽減税率(8%)対象商品

鹿児島アーケシティ株式会社
T1-3400-0101-8956
〒892-0844
鹿児島県鹿児島市山之口町2-1
TEL:099-813-7773
FAX:099-813-7772

ホテルグランセレッソ鹿児島

収入印紙をご希望の際は
フロントまでお越し下さいませ。

クレジットカードご利用明細

カード会社: [REDACTED]
ご利用日: 2023/10/16
会員番号: [REDACTED]
有効期限: XX/XX
お支払方法: 一括払
承認番号: 0701249
伝票番号: 1249

AID: A0000000651010

J/Smart

カード会員名: TAKAHIKO/ADACHI

ご利用金額: 25,000円

ホテルグランセレッソ鹿児島

〒892-0844 鹿児島県鹿児島市山之口町2-1

TEL:099-813-7773
FAX:099-813-7772

領収書

No.000013276 HOST 23/10/16 19:19
登録番号: T1340001018956
[チェックイン]

部屋No. 712

ご利用期間 2023/10/16~2023/10/18
ご利用日 2023/10/16

お名前 大門 良輔 様

ご請求額 25,000円

(10%税込 対象合計 25,000円
内消費税 2,272円)

ご入金額 25,000円(クレジット)

上記金額を領収致しました

鹿児島アーケシティ株式会社

鹿児島県鹿児島市山之口町2-1
ホテルグランセレッソ鹿児島
TEL 099-813-7773
FAX 099-813-7772

領収書

No.000013277 HOST 23/10/16 19:25
登録番号: T1340001018956
[チェックイン]

部屋No. 813

ご利用期間 2023/10/16~2023/10/17
ご利用日 2023/10/16

お名前 永森 直人 様

ご請求額 15,000円

(10%税込 対象合計 15,000円
内消費税 1,363円)

ご入金額 15,000円(クレジット)

上記金額を領収致しました

鹿児島アーケシティ株式会社

鹿児島県鹿児島市山之口町2-1
ホテルグランセレッソ鹿児島
TEL 099-813-7773
FAX 099-813-7772

領収書

No.000013278 HOST 23/10/16 19:21
登録番号: T1340001018956
[チェックイン]

部屋No. 814

ご利用期間 2023/10/16~2023/10/17
ご利用日 2023/10/16

お名前 山崎 宗良 様

ご請求額 15,000円

(10%税込 対象合計 15,000円
内消費税 1,363円)

ご入金額 15,000円(クレジット)

上記金額を領収致しました

鹿児島アーケシティ株式会社

鹿児島県鹿児島市山之口町2-1
ホテルグランセレッソ鹿児島
TEL 099-813-7773
FAX 099-813-7772

領収書

No.000013402 精-02 23/10/17 19:46
[チェックイン]

部屋番号 1012

ご利用期間 2023/10/17~2023/10/18
ご利用日 2023/10/17

お名前 カクママサカズ 様

ご請求額 8,500円

ご入金額 10,000円
おつり 1,500円

上記金額を現金にて領収致しました

ご利用明細

室料(1泊分) 8,500円
総合計 8,500円
(10%税込 対象合計 8,500円)
(内消費税 772円)

※は軽減税率(8%)対象商品

鹿児島アーケシティ株式会社

T1-3400-0101-8956
〒892-0844
鹿児島県鹿児島市山之口町2-1
TEL:099-813-7773
FAX:099-813-7772

ホテルグランセレッソ鹿児島

収入印紙をご希望の際は
フロントまでお越し下さいませ。

6名分合計 ￥115,500

政務活動費対象 ￥107,300

(馬主車場代 ￥2,000含む)

【高速料金】

ア 10/16 市来→伊集院

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 美山本線

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用になれないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年10月16日18時39分
車種 普通

通行料金 ¥310-

*通行料金の消費税率は10%です

(現金)

西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
登録番号: T3120001112341
取扱番号2927-01-00

イ 10/16 伊集院→鹿児島西

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 松元本線

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用になれないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年10月16日18時49分
車種 普通

通行料金 ¥310-

*通行料金の消費税率は10%です

(現金)

西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
登録番号: T3120001112341
取扱番号2711-04-00

【駐車場代】

10/17 ジェトロ

パーク朝日通り

領収書

登録番号T5340001005083.

コスモライン株式会社

精算機 #01 A 精算No.000644

車室番号 (自動車) 8

入庫時刻 2023年10月17日(火) 08:21

精算時刻 2023年10月17日(火) 09:24

駐車料金 A料金 300円

合計 300円

(内税10%対象額 300円)

現金領収金額 300円

現金入金額 300円

釣銭 0円

またのご利用をお待ちしております。

【レンタカーガソリン代】



納品書(領収書)

2023年10月18日 15:16

売上
楽天カード会員 様 M

現金会員
車両番号 実車番 7150

0026-00

レギュラー P-11

42.31L *

183円 ¥7,743

(単価値引 3円 -¥127)

値引後単価 180円 ¥7,616

合計 ¥7,616

(消費税10%対象 ¥7,616)

内消費税等 ¥692

釣銭 10000-2384 8000-384

楽天カード: [REDACTED]

取引CD : 02310180462851708869

取引日時 : 2023/10/18 15:16:43

楽天ポイント:

利用ポイント

利用可能ポイント

本日付与されたポイントは2~3日

後に反映されます。また、会員資格

等の理由で、楽天ポイントが加算

されないことがあります。

詳細はpoint.rakuten.co.jpにて

ご確認ください。

現金でお買上げの場合は領収書にかえさせて頂きます。

岩崎産業 株式会社

マルチモービルステーション

鹿児島県 霧島市

藩辺町薮七次1342-3

TEL:0995-58-2992 SS-046285

登録番号: T5340001000497

レシートNo 7218-03 データNo6379-6382

001 [REDACTED] 2023/10/18

ウ 10/17 鹿児島西→松本

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 松元本線

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用になれないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年10月17日18時06分
車種 普通

通行料金 ¥160-

*通行料金の消費税率は10%です

(現金)

西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
登録番号: T3120001112341
取扱番号4901-01-00

高速料金
ア+イ+ウ
¥780

⑦

⑧

【研修費 昼食代含む】

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0011409		05-10-20
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			106
金額枚数		通貨枚数	
万円	五千円	千円	500円 100円 50円 10円 5円 1円
000001	000001	010000	1000000
時刻	ご利用手数料 (消費税を含む)	お取引金額	
13:13	¥550円	¥6,000円	
おつり		※残高引継ぎの残高	
¥0円		円	
手数料のうち振込手数料 ¥550 000024			
鹿児島銀行 宮之城支店 普通 3089403 ウマシキサトキララクキョウキカイ 様 ソミントウトヤマケンキカイキョウカイ セイチョウカイ 様 電話番号 076-431-5244			

お領収書...通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の履歴は「ご利用控」を持参ください。

〒12015042 Y 20229 108x500 CX

裏面もおわせてご覧ください。

¥6,000 (4名分)
¥ 550 (振込手数料)

¥ 6,550 (9)

【バス代 鹿児島中央駅→鹿児島空港】永森議員分

領収書 様

2023年10月17日

ご利用時刻 13:14

取引内容 乗車券購入

購入金額 ¥1,400

購入区分 現金

領収書番号 0000993

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

南国交通株式会社
0.1号機発行

(10)

10/18 研修費 (昼食込み)

請求書

自由民主党富山県議会議員会 会長 鹿熊 正一様

No. 請求日 2023/10/18

下記のとおり、御請求申し上げます。

うましき里きらら協議会
〒895-1803
鹿児島県薩摩郡さつま町
白男川1501番地1

振込先 鹿児島銀行 宮之城支店 普通 3089403
うましき里きらら協議会

TEL: 0996-53-4760

会長 満園 美

登録番号: T3700150094000



合計 6,000 円 (税込)

摘要	数量	単位	単価	税率	金額
視察研修代 (昼食込み)	4	名	1,500	10%	6,000
				0%	
				0%	
				0%	
				0%	
				0%	
				0%	
				0%	
				0%	
				0%	
				0%	
				0%	

※は軽減税率対象

			合計 (税込)	6,000
			内消費税	600
税率別内訳	税込金額	消費税額		
10%対象	6,000	600		
軽減8%対象	0	0		
0%対象	0	0		

備考

【お土産】

		政務活動費	個人負担
①	東町漁業協同組合	○	
②	長島町役場		○
③	〃		○
④	〃		○
⑤	ジェット口鹿児島		○
⑥	鹿児島県庁		○
⑦	〃		○
⑧	かごしま有機生産組合	○	
⑨	鹿児島県水産技術開発センター		○
⑩	九州電力山川発電所	○	
⑪	鹿児島大学農学部		○
⑫	きららの楽校	○	
		4	8

しろえび紀行 (@1,188)	4,752	9,504
紙袋 (@55)	220	440
送料	1,980	
	6,952	9,944
振込手数料	110	
	7,062	

← 合計 ¥16,896

⑪

払込票兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座番号	<table border="1"> <tr> <td>百</td> <td>十</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>番</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	百	十	万	千	百	十	番								通常払込 料金加入 者負担
百	十	万	千	百	十	番										
加害者	富山県いきいき物産株式会社															
金額	千	百	十	万	千	百	十	円								
				1	6	8	9	6								
振込	銀行						支店									
払込人住所氏名	自民党富山県議会議員会政調会 建設農水部会															
料	受付局日附印															
金	05-10-20 T501000111 2730 ヌウチヨ															
特殊取	現金扱 料金 110円 内税10%10円 N94130002															
総	2185)															

【食事代】

	10/16	10/17			10/18
	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食
大門	2,000	1,000	1,500	2,000	1,000
光澤	2,000	1,000	1,500	2,000	1,000
鹿熊				2,000	1,000
永森	2,000	1,000			
山崎	2,000	1,000			
安達	2,000	1,000	1,500	2,000	1,000
	10,000	5,000	4,500	8,000	4,000
合計	31,500				

鹿熊議員 10/17 午後の視察より参加

永森・山崎議員 10/17 午後の視察まで参加

10/18 昼食代：きららの楽校「研修費」に含まれる。

【宿泊代】

	10/16	10/17	駐車場代	合計	政務活動費	個人負担
大門	25,000			25,000	24,200	800
光澤	25,000			27,000	24,200	800
			2,000		2,000	
鹿熊		8,500		8,500	8,500	
永森	15,000			15,000	12,100	2,900
山崎	15,000			15,000	12,100	2,900
安達	25,000			25,000	24,200	800
	113,500		2,000	115,500	107,300	8,200

宿泊費の上限：12,100円

月日 (曜)	地名	交通機関	時刻	日程	所在地		
10月 16日 (月)	富山空港 羽田空港	航空機	7:05 8:10	ANA312 到着	出水郡長島町鷹巣1769番地1 出水郡長島町鷹巣1875番地1 鹿児島市山之口町2番1号		
	羽田空港 鹿児島空港	航空機	9:20 11:10	ANA621 到着			
	鹿児島空港 鹿児島空港	レンタカー	11:30 12:00	昼食 X オリックスレンタカー鹿児島空港店			
	長島町 長島町		14:00	視察①:東町漁業協同組合 視察②:長島町役場			
	鹿児島市 鹿児島市	レンタカー	17:30 19:30 20:00	出発 ホテルチェックイン:グランセレッソ鹿児島 夕食			
	10月 17日 (火)	鹿児島市 鹿児島市	レンタカー	8:15 8:30		ホテル出発 視察③:ジェット口鹿児島	鹿児島市名山町9番1号
		鹿児島市	レンタカー	9:30 9:45		出発 視察④:鹿児島県庁	鹿児島市鴨池新町10番1号
		鹿児島市	レンタカー	10:30 11:00		出発 視察⑤:かごしま有機生産組合	鹿児島市五ヶ別府町3646番地
鹿児島市		レンタカー	11:50 12:15	出発 昼食			
指宿市		レンタカー	13:00 14:30	出発 視察⑥:鹿児島県水産技術開発センター	指宿市岩本字高田上160番10		
指宿市		レンタカー	15:30 16:00	出発 視察⑦:九州電力山川発電所	指宿市山川小川2303番地		
鹿児島市 鹿児島市		レンタカー	17:00 19:30 20:00	出発 ホテル着 ※2泊目 夕食	鹿児島市山之口町2番1号		
10月 18日 (水)		鹿児島市 鹿児島市	レンタカー	8:50 9:00	ホテルチェックアウト、出発 視察⑧:鹿児島大学農学部	鹿児島市郡元一丁目21番24号	
		さつま町 さつま町	レンタカー	10:00 11:30 12:30	出発 昼食@きららの菜校 視察⑨:きららの菜校	薩摩郡さつま町白男川1501番地1	
		鹿児島空港 鹿児島空港	レンタカー	13:30 15:30	出発 レンタカー給油、返却		
	羽田空港	航空機	16:40 18:25	ANA628 到着			
	羽田空港 富山空港	航空機	19:35 20:35	国内線乗継 夕食 X ANA321 到着			

県外・海外 政務活動報告書

会派名 自民党富山県議会議員会

議員名 光澤 智樹

整理番号	664
活動名称	自由民主党富山県議会政務調査会建設農水部会県外視察
目的	今後の部会活動における政策提言の資とするため
日程	令和5年10月16日(月)～ 令和5年10月18日(水)
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	【10月16日】 東町漁業協同組合→長島町役場 【10月17日】 ジェトロ鹿児島→鹿児島県庁→かごしま有機生産組合→鹿児島水産技術開発センター →九州電力山川発電所 【10月18日】 鹿児島大学農学部→きららの楽校 ※訪問順
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	【対応者】 別添名刺参照 【参加者】 大門議員(部会長)、光澤議員(副部会長)、鹿熊議員、永森議員、安達議員
行程・活動内容	別紙参照

※日帰りの政務活動を含む。

建設農水部会視察活動報告

1 日時

10月16日～18日

2 場所

鹿児島県内

3 参加者

- 16～18：大門部会長、光澤副部会長、安達議員
- 16～17PM：永森議員、山崎議員
- 17PM～18：鹿熊議員

4 視察内容

以下のとおり

(1) 10月16日(月)

ア 東町漁業協同組合

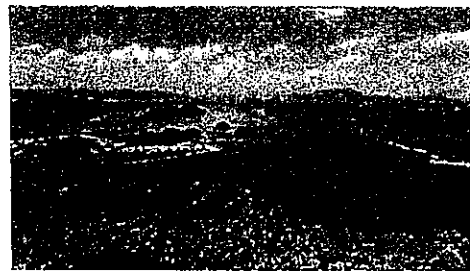
東町漁業協同組合（JF東町）において、ブリの養殖を含む組合の取組みについての説明を受け、その後、長元代表理事組合長らと意見交換を実施した。

ブリの稚魚であるモジャコが近海で取れることや、適正な水温、内海という特性など、養殖の歴史や背景について確認することができた。

令和4年度の販売取扱高132億1,700万円のうち、養殖ブリは111億4,800万円となっており、84%を占めている。

平成10年には、養殖魚として初のHACCP認証を取得し、現在ではアメリカ、カナダ、EU、香港、台湾等へ輸出している。

「鱈王」としてブランド化し、海外市場からも好評を得ている各種取組みを学ぶことができ、有意義な視察、意見交換となった。

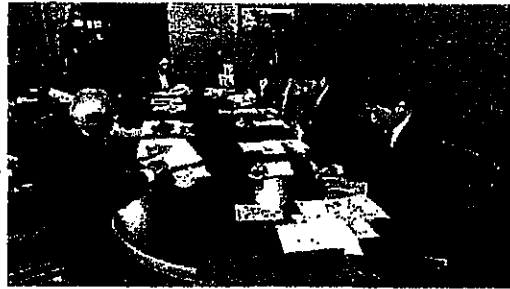


イ 長島町役場

長島町役場において、川添町長をはじめ職員の方から、長島町の課題や取組みについての説明を受けた。水産業をはじめ、第一次産業がまちの強みであり、各分野の振興施策について伺ったり、意見交換を実施したりした。水産業を活用してのまちづくりでは、様々なイベント等を通じて人の呼び込みに成功しており、参考にすべき面白い取組みも多くあった。

また、空き家対策や移住支援についての施策も様々実施しており、ワーケーションについての状況についても確認することができた。

人口減少化において共通の課題も多くある中で、まちの特色、強みを活かした取組みについて伺い、参考になった。同時に、意見交換の中から、富山県においての活用できそうなアイデアも生まれたので、長島町での事例も踏まえて、本県の政策につなげていきたい。



(2) 10月17日(火)

ア ジェトロ鹿児島

小林所長、寺園係長にご対応いただいた。

鹿児島の輸出の現状と目標については、R4 現状：327 億円、R7 目標：500 億円となっている。品目別では、畜産：134 億、農産：23 億円、林業：33 億、水産：136 億円とのことである。また、国別では、米国：137 億（ぶり、牛肉）、香港：46 億円（牛肉、鶏肉）、中国：37 億円（丸太、ぶり）、EU：28 億円（牛肉）、台湾：26 億円（牛肉）となっている。

課題として、

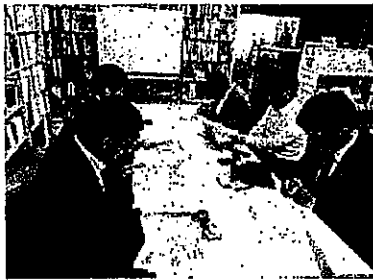
- ① 輸出相手国の認証基準に適応した産地づくり
 - ② 農林水産を持続的に輸出できる生産基盤
 - ③ ニーズに大路田商品づくり
 - ④ 流通技術の開発・普及
 - ⑤ 輸送コストの低減
 - ⑥ 海外での認知度向上
- があげられる。

輸出拡大に向けての取組みは、

- ・輸出集荷組織の育成
- ・輸送コストの低減
- ・小ロットに応じた輸出手段の構築
- ・鮮度保持技術の研究・開発の推進
- ・海外で魅力をPRできる人材の育成
- ・SNSの情報発信
- ・統一ロゴ
- ・ECサイト
- ・パンパシフィックインターナショナル（ドンキホウテ）と連携協定
- ・県外の商社さんに対する補助金の支出があげられる。

ジェトロとしては、

- ・輸出促進のためのセミナーの開催
 - ・商談会の開催
 - ・日台パートナーシップ強化セミナー
 - ・志布志港を活用した輸出セミナー
- といった取組みを実施している。



イ 鹿児島県庁

農政部農政課、商工労働水産部水産振興課、環境林務部かごしま材振興課から以下の案件についてそれぞれ説明を受けた。

(ア) 養殖

○ ウナギ

- ・ウナギ全国の42%のシェアを誇っている。現在は原油価格が高騰しており経営が厳しい
- ・ウナギには単年養殖と周年養殖がある
- ・シラスウナギが取れなくなっており、資源確保を目的として協議会を作っている。

- エ
・人~~口~~ウナギ仔魚飼育実証実験に成功今後に期待
・ウナギは稚魚が鹿児島で多くとれることから鹿児島が養殖としての優位性を生かし日本で一位を誇っている。

○ 車エビの養殖

- ・車エビ全国の21%をしめており全国2位
- ・8月～12月出荷の最盛期
- ・車エビは温かい海水温を利用し沖縄に次いで全国2位の養殖後誇っている

(イ) 輸出の取組み

○ GEP フラッグシップ輸出産地作り重点産地づくり

サツマイモ、きんかん、ぶり、カンパチについて、輸出量拡大に向けて残留農薬の改善や有機野菜の転換、SDGsを意識した産地づくりなど生産から輸出を意識した取組みを行っている。鹿児島県庁が中心となってGFP鹿児島を組成し、鹿児島から輸出を目指す方々の輸出チームを作り、一気通貫でPDCAを回せる仕組みを構築。

(ウ) 志布志港と川内港の取組み

- ・集荷から船積みまでの方法の転換
- ・海外プロモーション
- ・パンパシフィックインターナショナルの連携で志布志港から輸出
- ・志布志港、川内港の利用を促進するための補助金

(エ) 県産材の輸出

- ・輸出額は26億円（中国が大半を占めている）
- ・東アジアの商社の活用



ウ かごしま有機生産組合

有馬代表、 海外事業部長兼 EC 事業部長にご対応いただいた。

30 年前にオーガニックで未来をつくるという先代の思いから有機野菜作りがスタートし、現在では、生産者が 165 件を抱えている生産組合に成長組合の取組みは以下のとおり。

- ・有機野菜は虫の被害があるので一般の 4～5 割の出荷しかできないが、その分価格は高い
- ・直営の店舗「地球畑」の経営（年間 2 億円の売り上げ）
- ・EC 事業を 8 年前に立ち上げた
- ・有機 JASS 認定工場を作り B 級品を引き受ける、加工品として出荷
- ・有機野菜でできたベビーフードを作り、3 割高で販売。売り上げも好調
- ・海外事業 20 フィートコンテナを 1 カ月に 1 回輸出。
- ・ジャイカの事業を使って海外で有機野菜を広める取組み。

また、有機野菜を広げる取組みとして、

- ・新規就農者の為に支援メニューを用意し 3 年をかけて有機ジャスを取得させる。
- ・有機野菜フェスタで意識を広げる
- ・生協が出口となり安定した出荷先を用意する。

等を実施している。その結果、

- ・（新規農業者は儲けたいという意識は少ないが）140 件の内 40 件は新規就農
- ・有機野菜を求めて移住を希望する人の増加

といった効果がみられる。

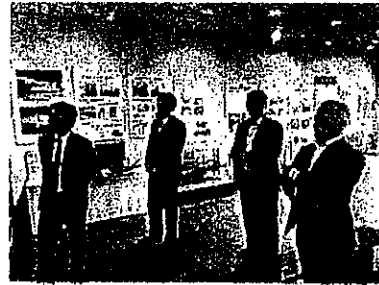


エ 鹿児島県水産技術センター

外園所長、田中副所長兼企画・栽培養殖部長等にご対応いただいた。

センターにおける研究内容は以下のとおり。

- ① 漁業情報システムの運用
 - ・ 漁業者に対して円滑な情報提供
- ② 資源調査・漁場調査
 - ・ 調査船を活用し沿岸、近海の漁業資源やマグロ漁場の資源調査
- ③ 種苗生産技術の研究
 - ・ 放流用種苗と養殖用種苗の研究開発
- ④ 養殖技術の研究開発
 - ・ 赤潮の解明と発生予防
 - ・ 魚病対策
 - ・ 漁場環境のモニタリング
- ⑤ 藻場造成と藻類増養殖技術の開発
 - ・ 藻場造成
 - ・ 有用藻類の増養殖
- ⑥ 水産物の付加価値向上に関する研究
 - ・ 水産加工品の流通や品質の研究
 - ・ 魚介類の鮮度確保に向けての研究

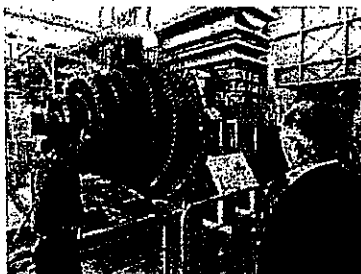


また、普及指導員は鹿児島県 23 人配置しており、県内 8 か所で活躍しており、技術改良試験を受けて資質向上に取り組んでいる。

オ 九州電力山川発電所 所長にご対応いただいた。

本発電所は、1995 年 3 月に営業運転を開始。出力は 30,000KW でやく 1 万世帯分の電力を賄うことが出来る。

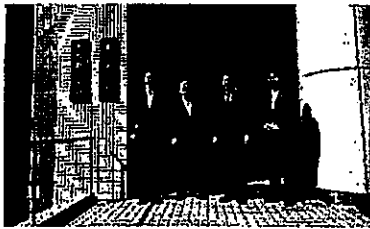
九州には 5 か所、内鹿児島には 2 か所九州電力管轄で地熱発電所を持っている。九州は地熱発電の可能エリアがまだ数か所あり、調査をしているが最短でも稼働まで 10 年はかかる。出力が低い場合はバイナリー発電という手法があるので熱量によって発電方法が違うとのこと。



(3) 10月18日(水)

ア 鹿児島大学農学部

農学部長の寺岡部長等にご対応いただき、農学部の概要、取り組みについて説明を受けた。研究を中心に地域と連携している部分もあり、鹿児島県の農業の発展に寄与していることを実感した。農学部の教育体制も「未来へ向けてじぶんを耕す」をテーマに2学年時に4つのプログラムを選択する体制に変わるとのことで、学生の学びやニーズに合った教育を受けられる点で、農学部の魅力をアップさせる取り組みであると感じた。また、農業分野においてもスマート化が進む中で、スマート農学コースを開設するとのことで、学生にとっても時代に合った教育が受けられる素晴らしい取り組みであり、参考になった。



イ きららの楽校

白男川小学校の廃校をきっかけに、町と地域が一緒になって廃校利用に取り組んだ施設。いつでも誰でも集える交流拠点施設として整備し、地域住民と地区外の方との交流を生み出し、地域の活性化につなげるのが狙い。

施設内には、図書スペース、キッズスペース、多目的ルーム、カフェ、宿泊施設、シャワールームがあり、平素はもとより、部活動等の合宿や、災害時の避難所としての活用もできる。

特に宿泊施設としての機能が充実しており、2022年度の宿泊利用は、3,827人となっている。また宿泊以外のカフェやイベントなどの利用者数は、16,766人となっており、交流拠点となっていることが分かった。

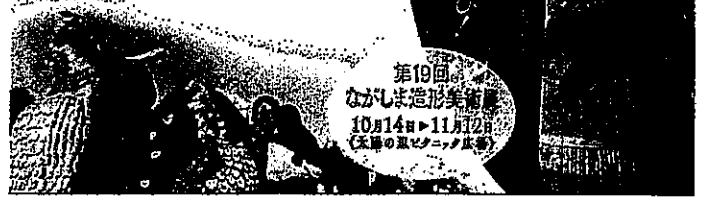
人口減少が進む中で、本県においても学校の統廃合が進むことは明らかであり、地域活性化につながっている本施設から学んだことを本県での施策にも反映していきたい。



鹿児島県長島町
町長 川添 健

〒899-1498
鹿児島県出水郡長島町鷹巣1875番地1
TEL(0996)86-1111(内) FAX(0996)86-0950
URL: <https://www.town.nagashima.lg.jp>

癒しのながしま
体感アートを再び



第19回
ながしま造形美術展
10月14日 - 11月12日
(本館の五ツクニツク広場)

鹿児島県議会議員

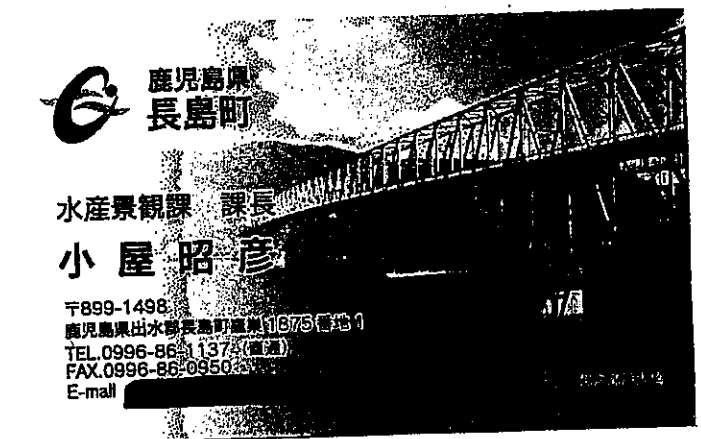
中村 素子



鹿児島県
長島町

水産景観課 課長
小屋 昭彦

〒899-1498
鹿児島県出水郡長島町鷹巣1875番地1
TEL.0996-86-1137(直通)
FAX.0996-86-0950
E-mail: [redacted]



JFA

東町漁業協同組合代表理事組合長
(一社)全国海水養魚協会顧問理事
鹿児島県かん水養魚協会会長

長 元 信 男

〒899-1401
本所 鹿児島県出水郡長島町鷹巣1769番地1
TEL (0996) 86-1200
FAX (0996) 86-1202



JFA
JAPAN FOOD ARTISAN

株式会社 JFA

取締役 水 口 和 人

〒899-1403
鹿児島県出水郡長島町諸浦1232-1
TEL:0996-64-5770
FAX:0996-64-5771
E-mail: [redacted]

長島大陸市場
<http://nagashimatairiku.com/>



JFA 東町

販売事業部 部長
中 蘭 康 彦
YASUHIKO NAKAZONO

〒899-1403 鹿児島県出水郡長島町諸浦1229
TEL.0996-86-1188
FAX.0996-86-1189
H.P. [redacted]
URL: [redacted]
E-mail: [redacted]



JFA 東町

総務部 総務課

課長 溝 口 優 作

〒899-1401
本所 鹿児島県出水郡長島町鷹巣1769番地1
電 話(0996)86-1200
FAX(0996) 86-1202
E-mail: [redacted]



独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)
鹿児島貿易情報センター



所長
小林 肇

〒892-0821
鹿児島市名山町9-1鹿児島県産業会館6階
TEL 099-226-9156 FAX 099-222-8389
<https://www.jetro.go.jp/kagoshima>

独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)
鹿児島貿易情報センター



係長
寺園 和斗

〒892-0821
鹿児島市名山町9-1鹿児島県産業会館6階
TEL 099-226-9156 FAX 099-222-8389
<https://www.jetro.go.jp/kagoshima>



南の宝箱 鹿児島



鹿児島県 農政部 農政課

課長 後藤 幹介

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL 099-286-3081(ダイヤルイン) FAX 099-286-5587
E-mail: [redacted]

南の宝箱 鹿児島



鹿児島県商工労働水産部水産振興課

課長 外城 和幸

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
TEL 099-286-3421 FAX 099-286-5613
E-mail: [redacted]



鹿児島県農政部農政課
かごしまの食輸出・ブランド戦略室



室長 迫田 泰彦



〒890-8577
鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号
Phone: 099-286-2881(ダイヤルイン)
Fax: 099-286-5587
E-mail: [redacted]



鹿児島県環境林務部
かごしま材振興課

課長 小原 誠

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
電話 (099) 286-3401
FAX (099) 286-5638
E-mail: [redacted]

この室には鹿児島県産材を
100%が使用しています。



鹿児島県議会事務局 政務調査課
政務調査第五係兼図書係

係長 松田 志保子

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
電話 (099) 286-5043
内線 5044
FAX (099) 286-5659
E-mail: [redacted]

オーガニックで未来へつなぐ
かごしま有機生産組合
KAGOSHIMA ORGANIC FARMERS ASSOC.

オーガニックで未来へつなぐ
かごしま有機生産組合

代表 有馬 亮
ARIMA RYO

海外事業部長
EC事業部長

本部 〒891-0101 鹿児島市五ヶ別府町3646
電話:099-282-6867 FAX:099-282-9060
E-mail: [REDACTED]
URL: https://kofa.jp/

有限会社 かごしま有機生産組合
〒891-0101 鹿児島県鹿児島市五ヶ別府町3646
TEL: 099-282-6867(代) TEL: 099-202-0145(直) FAX: 099-282-9060
E-Mail: [REDACTED]
URL: https://kofa.jp/ WEBSHOP: https://www.chikyubatake.com/



鹿児島県 鹿児島県水産技術開発センター

所長 外 菌 博 人

〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
電話 (0993) 27-9200
FAX (0993) 27-9216

E-mail : [REDACTED]



鹿児島県 鹿児島県水産技術開発センター

鹿児島県

副所長(兼)

企画・栽培養殖部長

田 中 敏 博

〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
電話 (0993) 27-9200
直通 (0993) 27-9213
FAX (0993) 27-9218

E-mail : [REDACTED]



鹿児島県 鹿児島県水産技術開発センター
企画・栽培養殖部

鹿児島県

主任水産業専門普及指導員

上 野 貴 治

〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
電話 (0993) 27-9200
直通 (0993) 27-9211
FAX (0993) 27-9218

E-mail : [REDACTED]



山川発電所
所長



九州電力株式会社

〒891-0515 鹿児島県指宿市山川小川12303

TEL:(0993)35-0120

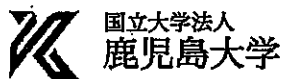
携帯: [REDACTED]

FAX:(0993)35-0103

E-mail: [REDACTED]

http://www.kyuden.co.jp

九州グループ
ずっと先まで、明るくしたい。



国立大学法人
鹿児島大学

農学部長
大学院農林水産学研究科長

教授 博士(農学) 寺岡 行雄

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-24
鹿児島大学農学部
電話 099-285-8500(学部長室) 285-8574(研究室)
URL: <https://www.agri.kagoshima-u.ac.jp/>

鹿児島大学農学部
Faculty of Agriculture, Kagoshima University

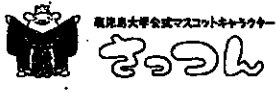


李 哉 洙 Jaehyeon Lee
教授/博士(農学) Professor/Ph.D

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-24
TEL/FAX: 099-285-8625 E-mail: [Redacted]
Add: Korimoto, Kagoshima 890-0065, Japan
TEL/FAX: +81-99-285-8625



鹿児島大学農学部



准教授・博士(農学) 濱中 大介

食品保蔵学・ポストハーベスト工学・食品安全品質管理学

食料生命科学科 食環境制御科学講座
〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-24
Tel: 099-285-3558
E-mail: [Redacted]

うましき里 きらら協議会

UNASHIKISATO.
きららの楽校
kurara no gakkō



事務局長
[Redacted]

〒895-1805 鹿児島県薩摩郡さつま町白男川1501-1
電話・FAX: 0996-53-4760 Mail: [Redacted]
営業時間 9:00~18:00 定休日: 火曜日

南の宝箱
鹿児島

◇龍郷柄(本場大島紬)



鹿児島県商工労働水産部 販路拡大・輸出促進課 貿易振興係



主事 現王園 陽貴
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
電話 (099) 286-3053 FAX (099) 286-5581
E-mail: [Redacted]



ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町



鹿児島県 さつま町
企画政策課 地域振興係

Tatsuya Kyutoku
主査 久徳 竜也



〒895-1803 鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1565番地2
【TEL】 0996-53-1111 【FAX】 0996-52-3514
【E-mail】 [Redacted]

【輸出】

鹿児島県は全国で野菜が2位、畜産、養殖も全国でトップクラスの生産量を誇っており、鹿児島県内の産業の1次産業の割合は6割もあり、1次産業が盛んな地域です。

輸出にも大変力を入れており、目標の300億をクリアして500億に目標を上げていました。輸出の目標に対して、品目一つひとつや国別に戦略が策定されており、着実に輸出を増やしている印象で富山県との進め方に違いを感じました。

また国に合わせた産地づくりが必要であり、農業や規定が違うので輸出国を理解し生産をすることが必要とのことでした。

特にユーロ圏は環境に配慮した商品が好まれ、天然物の魚よりも人工で孵化した稚魚を活用した養殖が好まれたりするので、輸出をする場合は日本のルールでは通用しないことが改めて分かった。

【養殖】

鹿児島県は海水温が温かいことや、ブリやウナギの稚魚が近くで獲れることにより、養殖産業が盛んである。また地形も内海の部分があり、波が立たないことを受け養殖に適している地域である。

富山県に鹿児島同様の養殖業を持ってこようとしたら、海水温や日本海側の高波の影響で海上養殖は難しいことが分かった。

ただ近年魚が獲れなくなってきているので、富山らしい養殖のやり方を模索する必要がある。

【有機野菜】

有機野菜は近年、食に対しての健康の意識が高まり、若い家庭を中心に需要が高まっています。かごしま有機野菜組合では、生産から出口、ブランド化まで自分たちで事業を行っているのは大きな強みであると感じた。

新規有機野菜就農者の支援制度を作りや入り口を作り、直売所や加工品づくりでの出口戦略、また有機ジャスの認定しかりと取得してブランド化にむけて取り組んでします。

富山県はまだ出口戦略はまだ弱く、有機ジャスの認定者も少ない状況にあります。入り口から出口、そしてブランド化の大切さを感じた。

【地熱発電】

富山県でも地熱発電に力を入れていますが、なかなか熱源が見つからず前に進んでいません。九州電力も調査から実施まで10年以上時間を要すると言っているように、地熱発電の

活用は根気とお金がかかることが改めて分かった。

富山県は水力発電が主流なので、電力会社での地熱発電の開発は行っていないが、脱炭素に向けて一つの可能性を感じた。

【小学校の活用】

きららの楽校は廃校から3年で新しい交流の場を創設した。

廃校の前から市とプロジェクトチームを作り今後の活用について検討を重ね、進めてきたスピード感は大変すばらしいものがあると感じました。

また、地域の方々に愛着を持ってもらうためにDIYのイベントを意図的にお越し、自分たちで作っているところが素晴らしかったです。

今後富山県も廃校が増えていくので、どのように活用すればいいのか参考になった。

建設農水部会視察活動報告

《10月16日(月)》

鹿児島県長島町に伺い、「東町漁業協同組合」「長島町役場」に伺った。長島町ではブリの養殖が盛んであり、令和4年度の販売取扱高132億1,700万円のうち、養殖ブリは111億4,800万円と84%を占めている。私の住んでいる氷見市においても水産業が盛んであり、特にブリが有名である。天然ブリと養殖ブリの違いはあるものの、どのような環境、背景でブリの養殖に取組み、輸出しているのかについて、ブリ以外の魚種も含めて話を伺うことができた。

長島町役場では、水産業を含む第一次産業の取組みはもとより、空き家対策や移住支援などについても町長等から考えや話を伺うことができた。富山県においても空き家対策や関係人口を増やすことは課題であり、参考になる部分もあった。

《10月17日(火)》

「ジェトロ鹿児島」「鹿児島県庁」において、輸出の現状、取組みについて伺った。

令和4年度の県産農林水産物の輸出額は前年度比5%の約327億円である。県は、令和7年度にの目標額を500億円に設定しており、数字を見ても輸出に対する姿勢がうかがえる。牛肉、お茶、養殖ブリを中心に輸出しており、海外市場のニーズを的確にとらえた輸出施策を打ち出していることがわかった。

2024年問題を控え、運搬面については志布志港の利用を促進するなどの取組みを通じて対応していくなど、対策を講じる考えを伺うことができた。

「かごしま有機生産組合」では有機野菜に関する各種取組みや商品化等について様々な話を伺うことができた。こちらも輸出やEC事業に力を入れていた。

「鹿児島県水産技術センター」においては、本県でも実施している栽培漁業も含めた各種研究について、施設見学をしながら説明を受けた。

富山県でも調査が行われている地熱発電について、「九州電力山川発電所」の施設見学を実施した。設置、稼働までの流れや、発電規模等について現地で詳しく説明を受けた。

《10月18日(水)》

「鹿児島大学農学部」では、研究を中心に地域と連携しており、実際の農業分野における地域の課題解決にもつながっている部分があるとの説明を受けた。また、スマート農学コースが開設されるなど、時代に合った教育体制が整ってきていることも実感した。

「きららの楽校」は白男川小学校の廃校をきっかけに、町と地域が一緒になって廃校利用に取り組んだ施設であり、現在は宿泊機能をあわせもつ交流拠点施設として整備されている。他にも、カフェや多目的ルーム、キッズスペース等があり、防災面も含め、地域の活性化につながっていることが確認できた。人口減少が進む富山県においても廃校が増えることが予想される中で参考にしたい施設であった。

(以上)

建設農水部会 視察について

自由民主党議員会 安達 孝彦

○東町漁業協同組合

ブリの養殖日本一の町であり、その歴史はかなり長く、やはり一朝一夕には出来ないことを感じさせられた。

ただ、日本一と言ってもほとんどの漁業者は家族経営らしく、多くの漁業者を漁協がしっかりと束ねて、販売や輸出に取り組んでいる姿は素晴らしいと感じた。

また、長島町がブリの養殖に適しているのは、稚魚であるモジャコが近海で豊富に獲れること、内海であり海が穏やかなこと、海の水温が適していること、干満の差が大きく適度に魚が動けることなどが挙げられていた。本県とは環境が大きく違い、ブリが獲れるから養殖にも適していると言うのは大きな間違いであることを痛感しました。

○長島町役場

長島町の空き家や、地域おこし、移住などについて町長はじめ職員の方から取り組みの現状をお伺いする。ここも他の地方同様、人口減少・過疎化が急激に進んでいた。一方で橋が開通し、九州本土と結ばれてからは農産物の産出額も大きく伸び可能性が感じられた。

また、地域おこし協力隊などの活動などにより、移住やワーケーションの取り組みにも力を入れている。地域おこしの取り組みとして参考になるものもいくつかあった。

○鹿児島県水産技術センター

鹿児島県では、ブリの養殖はもとより、栽培漁業、藻場の再生などにも積極的に取り組んでいる。

その中でも特に興味深かったのは、ウナギの完全養殖に成功したことまた藻場の再生にもかなり力を入れていること。いずれも現在大きな問題となっており、鹿児島県が早くからこうした問題の解決に向けて取り組み一定の成果が上がっていることは感心した。

また普及指導員が23人も配置されており、技術の開発・改良に向けて力を入れていることがよく分かった。

○鹿児島大学農学部

鹿児島県の農業産出額は約5,000億円であり、全国でも北海道に次いで第2位の産出額であり。第一次産業が盛んである。一見シラス台地の痩せた土地であることから農業には適さないのかと思っていたが、大きな間違いであった。畜産を筆頭に漁業、野菜園芸なども盛んなようであり、大学としても行政や各種団体との連携を進めているとのこと。また農業経営と言うことで輸出などについても連携をしているとのこと。

○きららの楽校

地元出身の行政の方々が中心となり、地域の居場所づくり、交流の場、拠点を廃校を利用して行っており、とても意欲的な取り組みでまさしく官民連携、地域活性化に繋がる取り組みだと感じた。

鹿児島視察レポート 山崎宗良

1.東町業業協同組合

鹿児島県のブリの養殖事業は、生簀ごとに家族経営がなされ、規模がそろっており、突出した経営体が存在しないため、協同組合としてまとまりやすい特徴があった。

また、全ての生簀が広大な内海の中にあり外洋の影響を受けにくく、養殖に最適な環境にある。年間 200 億円を超える出荷高の源泉が、湾の環境と協同組合組織のまとまりにあることがよく分かった。

富山湾ではより回り波など強い波の影響を受けやすく、養殖をするには防波堤等の施設など多くの投資が必要と思われる。また、近年各地で陸地での養殖も見受けられるが、これも設備投資が必要になる。魚価の高い魚種で養殖が可能かどうか検討する必要がある。

2.長島町役場

ブリをはじめとする魚の加工施設を 2 億円かけて増設する計画をもつ。市場の動向に合わせて積極的に投資を計画している。ブリの養殖の歴史が 40 年程度あり、ノウハウの蓄積など蓄積の厚さを感じた。

3.ジェトロ鹿児島

鹿児島県の漁業に関するデータが事細かに蓄積され、市場ニーズの動向把握に役立つ。ジェトロ鹿児島でもその詳細なデータを共有し、輸出戦略構築に役立っているのがよく分かった。

富山県でもデータ収集し見える化し、戦略に役立てる必要があると痛感した。

4. 鹿児島県庁

40年を超える経験とデータの蓄積がなされるとともに、海外バイヤーとのコネクションがしっかりとしている印象。伸ばしているのは北米の回転寿司市場。

日本の寿司文化の輸出とその潮流にしっかり乗っている印象を受けた。

5. 鹿児島有機生産組合

国内有機生産の草分けとして、しっかりとした市場を形成し生産者ネットワークを築いている。黎明期に有機野菜や食と健康に関心のある層を生協と一緒に掘り起こし、少しずつ購買者を拡大してきている。購買者との情報交換と生産者との情報交換を密に行い、その調整を行いながら拡大しノウハウを蓄積しておられる。

まとめ

どの事業も一朝一夕ではなく、年月をかけて丁寧に取り組みノウハウを蓄積している。

特筆すべきは地の利を生かしているところで、富山県においても強みを見出し磨き上げる地道な取り組みが太い柱を作り上げることにつながることを痛感した。

1 東（あずま）町漁協

「組合員のための組合」、「信頼される組合」を基本理念に事業展開。

正組合員は 358 名となって、単一漁協としては日本一のブリ産地となっている。水温が高く波は穏やかであるが、潮流が早く身が引き締まるということで、ブリの養殖に適した沿岸条件。

販売取扱高 132 億円（うち養殖ブリは 111 億と約 84%）

また加工販売は 141 億円となっている。

通常 4～5 キロ程度で出荷されるとのこと（加工や輸出に適したサイズ）。海外はもちろん、国内でも流通（富山をはじめ北陸にも多く出荷）

●特徴 1

HACCAP 認証や対 EU 輸出の施設認証を養殖魚の加工場として全国で初めて取得

⇒昨今、農林水産物の輸出に注目が集まるが、当漁協では、かなり早い段階から輸出を視野に動き出していた。令和 4 年度の当漁協の輸出高は 22 億円と大きい。

養殖ブリは、北米やヨーロッパ、アジアなどで回転寿司のネタとして定着。単価は、国内よりも安定しているとのこと（商社が間に入っており、為替リスクなどのヘッジもされているという）

●特徴 2

株式会社 JFA を平成 27 年に設立。販売や飲食などを手掛ける。自ら卸売事業も行うことにより、市場や量販店に直接販売も行い。組合員の利益の最大化に取り組んでいる。

2 長島町役場

移住政策や空き家対策など一通り説明をうける。

ブリ奨学金などを設け、U ターン推進などにも取り組んでいる。

ただし、第一次産業を除いて、産業は少なく、苦戦も強いられている模様である。

町長によれば、第一次産業を地道であるが、しっかりと取り組んできた結果、（一人あたり）県民所得は鹿児島県全体で 4 位となっているとのこと。

地域振興に、町をあげて取り組んでおり、漁協が事業主体となって恵比寿市（月 300 名程度）を毎月第 4 日曜日に開催している。

町役場のレクチャー後に、町長とともに「ながしま造形美術展」を視察。

自治会や小学校、PTA など 80 近くの団体が、自らつくった創作物を展示するもので、創作物のクオリティやスケールに驚いた。2 年に一度の開催ということであり、あれだけの創作物をつくるのは苦勞も多いだろうと思うが、コミュニティ維持のためには、大きな役割も果たしているのではという気がした。（町長がどうしても見て行ってほしいと言われた理由がわかった）

3 JETRO 鹿児島

鹿児島県の輸出額 327 億円 ⇒ 目標 500 億円

(R3 16 億円 ⇒ R4 富山県 31 億円 ⇒ 令和 8 年 120 億円)

品目的には、牛肉 124 億円、ブリ 111 億円が際立っており、北米などを中心に、すでに販路が確立されている。

富山県においても、輸出の主力となる産品をみつけて、販路開拓を行っていくことが重要と考える。

また、青果物においては、パン・パシフィックインターナショナル（ドン・キホーテ）と連携協定を締結。青果物の海外展開を協力を推進している。

4 鹿児島県

(養殖)

養鰻業が全国一。

シラスウナギ 池入れ（2月）⇒翌年7月 周年（7月）

51 経営体（大隅半島に集中。志布志市、大崎町）

シラスウナギが近年不漁。⇒ うなぎの稚魚の生産に県の試験場として初めて成功。

シラスウナギは、21.7 トンの池入れ量が決まっており、廃業者がいない限り、新規参入は許可されない。水温の暖かさなどの条件もあり、富山県では難しいのか。

車海老養殖（陸上 16 と築堤 5）

種苗生産 ⇒ 5月⇒8～12月出荷

養殖車海老は沖縄、鹿児島、熊本の上位3県で74%

車海老については、富山県においても種苗生産を行っており、また鹿児島県においても多くは陸上養殖であり、生産できる可能性はあるのではないかと。

(輸出)

つくる ⇒ グローバル産地づくりと輸出国の規制対応支援

あつめる ⇒ 商社と集荷事業者支援

うる ⇒ 海外PR

の連携体制を強化。

青果物 PPI（ドン・キホーテ）との包括連携協定（鹿児島県内からの輸出促進）

2000 年 5 億円 ⇒ 2001 年 7 億円 ⇒ 2022 年はさらに上昇の見通し。

志布志港から神戸港⇒シンガポールの販路を構築

5 かごしま有機生産組合

組合の設立経過－熊本の有機水銀（水俣病）、化成肥料をつくる過程で出たもの。

有機野菜が欲しい人に配達から始まったが、現在は、生協や 80 社くらいと取引がある。

165 名の生産者がいるが、販売しきれない体制ができた。

10月16日(月)は、決算特別委員会地方創生産業分科会が開催されたため、10月17日(火)の午後から参加しました。

全体の報告書は別途提出されることから、私は、特に印象に残った点を中心に報告いたします。

1. 鹿児島県水産技術開発センター

- ① プリの人工種苗による養殖に取り組んでいる説明の中で、「海外マーケットでは、トレーサビリティとサステナビリティが求められる」という点は、本県の輸出戦略においても重要な観点だと認識した。
- ② 種苗生産技術の研究開発や養殖技術の研究開発等、今後の気候変動や環境変化への対応に力を入れている点は、本県水産業の今後のあり方を考える上でも参考になるのではないかと思った。

2. 九州電力山川発電所

- ① 九州電力(グループ会社を含む)による稼働中の地熱発電所・バイナリー発電所が8か所あるのに加えて、新規開発地点が8か所もあることの説明を受け、九州電力が電力構成の多様化に力を入れていることを再認識した。
- ② 富山県の地熱発電調査事業に対し、九州電力の技術支援等は考えられないのか検討の余地があるように思った。

3. 鹿児島大学農学部

- ① 同学部が県内市町やJAグループ鹿児島等企業・団体と積極的に包括連携協力協定を締結し(平成17年10月～令和5年3月まで34件の協定締結)、地域貢献に取り組んでいる説明を受け、同大学が県の農林水産業振興に大きなウエイトを占めていることを認識した。
- ② また、スマート農業推進や農産物輸出推進の点においても、同大学が人材育成や技術開発の面で重要な役割を果たしていることも知ることができた。

4. きららの楽校

白男川小学校が136年の歴史に幕を下ろす際に、町の意向と地域の意向を基にして、住民ワークショップを8回開催しながら合意形成を図り、「うましき里きらら協議会」発足にいたる、そのプロセスをリードした「人」の存在が大きいと思った。

子どもの減少による小中学校の閉校と建物・跡地活用問題は全国で起きている。地域の将来を考え、活かした活用策を見出すことができるかどうか、そのキーワードは「人」だと思う。

以上

有機農業だけの生産者が純粹にこれだけ集まっているのはここだけ。

虫食いも多い。通常は7, 8割が出荷だが、有機は5割しか出荷できない。

5割だけだと難しいのでECや物販、加工を立ち上げた。

鹿児島に直売店（地球畑）3店舗（2億円の売上）

B級品はベビーフードにする。（1個450円でも売れる）

海外輸出 20フィートコンテナで月に1回出ていく。

課題としては、有機の新規就農者には、儲けたい人が少ない。農的な暮らしにあこがれる人が多くスケールが広がっていかない。

会場にいる人をまとめて、大きなものとするために有機フェスタを開催。

オーガニックの農業技術支援センターもある。

学校給食は最近盛り上がり（3割割高の材料費）熱意ある農家の負担か行政の財政支援
南種子町とは包括連携協定を締結してともに取り組んでいる。

7 全体を通しての感想

鹿児島県の農業産出額は、北海道に次いで全国2位となっており、約5,000億円となっている（富山県550億円）。

また、漁業においては、ブリや車海老、うなぎなど昭和40年代から取り組んでいる歴史がある。

第一次産業が主力産業という自治体も多く、国内市場の先細りが明らかな中で海外展開は不可欠な市場であり、危機感をもって、早期から取り組みを始めた効果が出ていると感じる。

富山県においても、第一次産業の持続可能性が問われている。

農業においては、海外市場、国内市場で勝負できる品目を定め、市場から求められるスケールをしっかりと生産するための仕組みが必要と考える。

また、漁業においては、海水温上昇などにより、漁獲量や漁獲品種には明らかな変化が始めており、この傾向は今後さらに深刻化することを想定しておかねばならない。

こうした中で、陸上養殖などにどのような魚種で取り組むことができるのかを考えていく必要がある。